

2023年9月14日

株式会社 TBM

報道関係者各位

温室効果ガス可視化サービス「ScopeX」の温室効果ガス削減施策パートナーに 渋谷ブレンドグリーンエネルギー株式会社が参画

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）が運用する温室効果ガス可視化サービス「ScopeX（スコープエックス）」の温室効果ガス削減施策パートナーに、カーボンクレジット取引所事業や SX（サステナブルトランスフォーメーション）プロデュース事業を推進する渋谷ブレンドグリーンエネルギー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：吉岡賢史、以下渋谷ブレンドグリーンエネルギー）が参画したことをお知らせします。本提携により、渋谷ブレンドグリーンエネルギーの SX コンサル事業を通じて、農業や森林、海洋プラスチック等の環境保全プロジェクトからカーボンクレジットの創出支援の提供が可能となります。



■ 協業サービス開始の背景・目的

2022年4月4日の東京証券取引所（東証）の市場区分再編により、新設された「プライム市場」上場企業は気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言に沿った、気候変動によるリスク情報の開示が実質的に義務付けられたほか、「スタンダード市場」と「グロース市場」も含め企業における環境データの開示が求められています。

TBM は、原材料調達、製造、物流、廃棄等、一連の事業活動から発生する温室効果ガス排出量を算出するクラウドサービス「ScopeX」を2022年より提供開始し、プラスチック関連事業者、農業関連事業者、不動産関連事業者等、本サービスは様々な業界で採用されてきました。

サービスの利用者が増える中、「カーボンクレジットの創出についてもアドバイスが欲しい」というご要望を多くいただき、この度、カーボンクレジット取引所事業や SX プロデュース事業を推進する渋谷ブレンドグリーンエネルギーとのパートナーシップ契約を締結する運びとなりました。

■ ScopeX について

本サービスで算出する GHG 排出量と報告項目は「GHG プロトコル*」に基づいています。プロトコルでは、企業活動で排出される項目は直接排出（Scope1）と間接排出（Scope2）、バリューチェーンで排出される GHG（Scope3）に分けられており、Scope3 には廃棄物、輸送等 15 のカテゴリが存在します。ScopeX は、Scope 1-3 にかかる企業活動のデータを入力することで、企業全体の GHG の算出が可能となり、拠点ごとの分析や拠点間の比較をすることができます。*国際的に活用されている GHG 排出量の算定、報告の基準。

ScopeX 公式サイト：<https://scopex.tb-m.com>

■ 渋谷ブレンドグリーンエナジー株式会社

会社名： 渋谷ブレンドグリーンエナジー株式会社

代表者： 吉岡賢史

本社： 東京都新宿区百人町 1-10-15 JR 新大久保駅ビル 4F

主要活動拠点：東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア 15F

設立： 2023 年 4 月 14 日

事業内容： カーボンニュートラルを推進する 3 つの事業領域（SX コンサル事業、カーボンクレジット流通事業、メディア事業）

HP：<https://sb-ge.com>

■ 株式会社 TBM

代表者： 山崎 敦義

所在地： 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立年： 2011 年 8 月

資本金： 236 億 2,993 万円（資本準備金含む）

事業内容： 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

HP：<https://tb-m.com/>

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

【この件に関するお問い合わせ先】

株式会社 TBM 広報・マーケティング本部 酒井菜摘/新規事業部 奥秋京吾

TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com